

神を教える

シリーズ～旧約聖書入門～

2012/3/12

十戒に付随して与えられたもの

・律法

- ・犠牲制度(礼拝・贖罪・交わり)
- ・祭司制度(神と人ととの仲介者)
- ・民法(刑法・倫理・清潔)

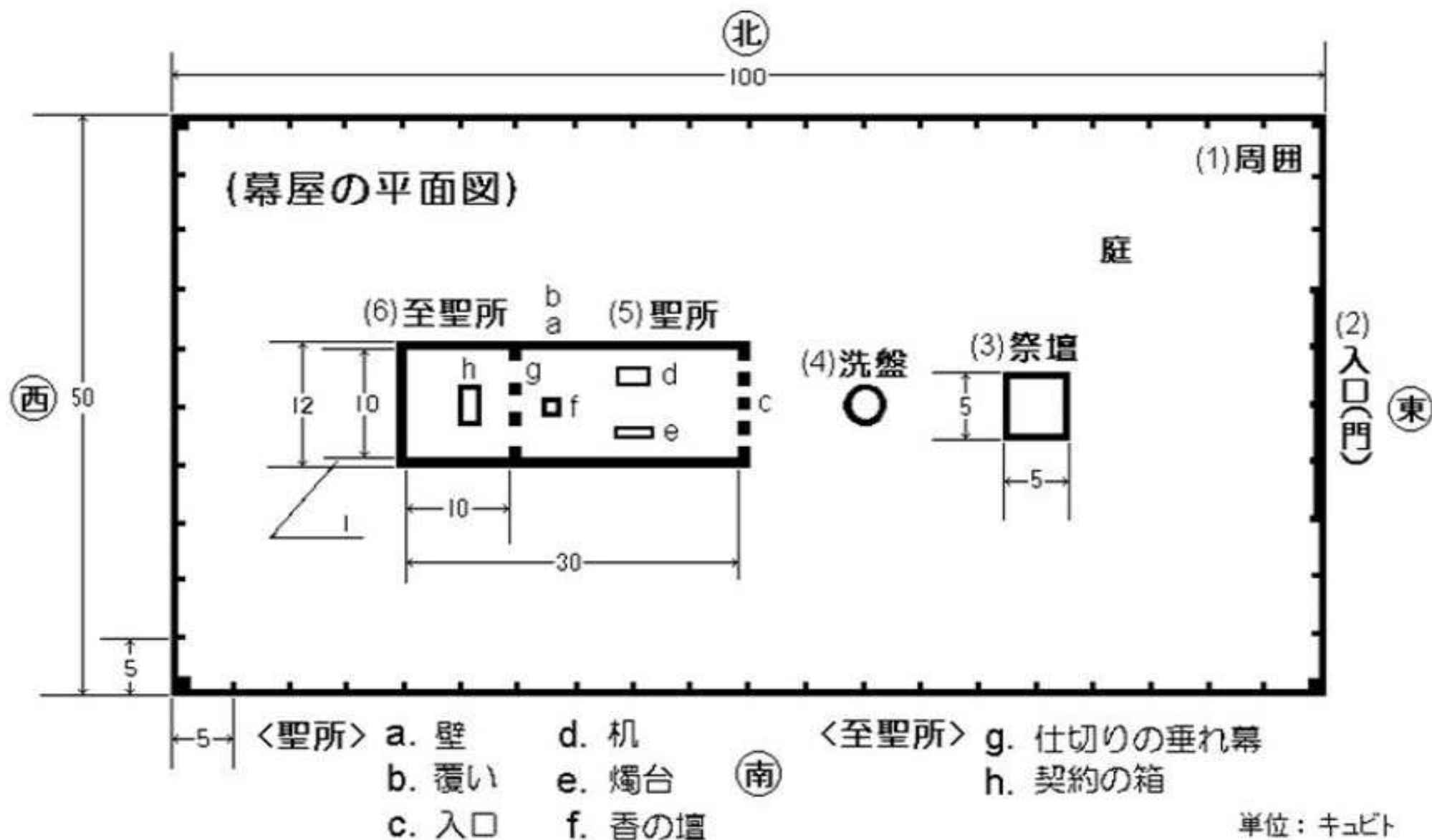
・幕屋(移動式神殿)

- ・「いかなる像も造ってはならない」(第二戒)のだから、神殿とはいっても、主なる神の「像」はない
- ・主なる神とはどのようなお方なのか、また、人間はどのような存在なのか、教えるための教材

幕屋



幕屋の図面



聖所

・燭台

- ・七つの枝を持つ灯火
- ・光は命と正義を象徴する

・香台

- ・神の臨在・祈りの象徴

・机(12枚のパン)

- ・神が霊・肉の糧の与え主
- ・12枚は12部族を象徴



至聖所(完全な立方体／神の完全性)

・契約の箱

- ・「贖いのふた」には純金のケルビムが翼を広げて向かい合っている:ケルビムは神の玉座にいる
- ・「十戒の板」が入っている:律法こそが神と人をつなぐものである

・仕切り幕

- ・至聖所は分厚い幕で仕切られている
- ・大祭司が年に一度しか入れない
- ・神に近づくことの難しさを表す



幕屋の材料

- **すべてのサイズ, 素材, 作り方が決められている**
 - 「アカシヤ材で箱を作りなさい。寸法は縦2.5アンマ、横1.5アンマ、高さ1.5アンマ。純金で内側も外側も覆い、周囲に金の飾り縁を作る。」〈契約の箱〉
 - 「幕屋を覆う十枚の幕を織りなさい。亜麻のより糸、青、紫、緋色の糸を使って意匠家の描いたケルビムの模様を織り上げなさい。」〈聖所を覆う幕〉
- **作り方や素材は, 神の〈永遠性〉〈聖さ〉〈美しさ〉〈秩序〉などを表している**

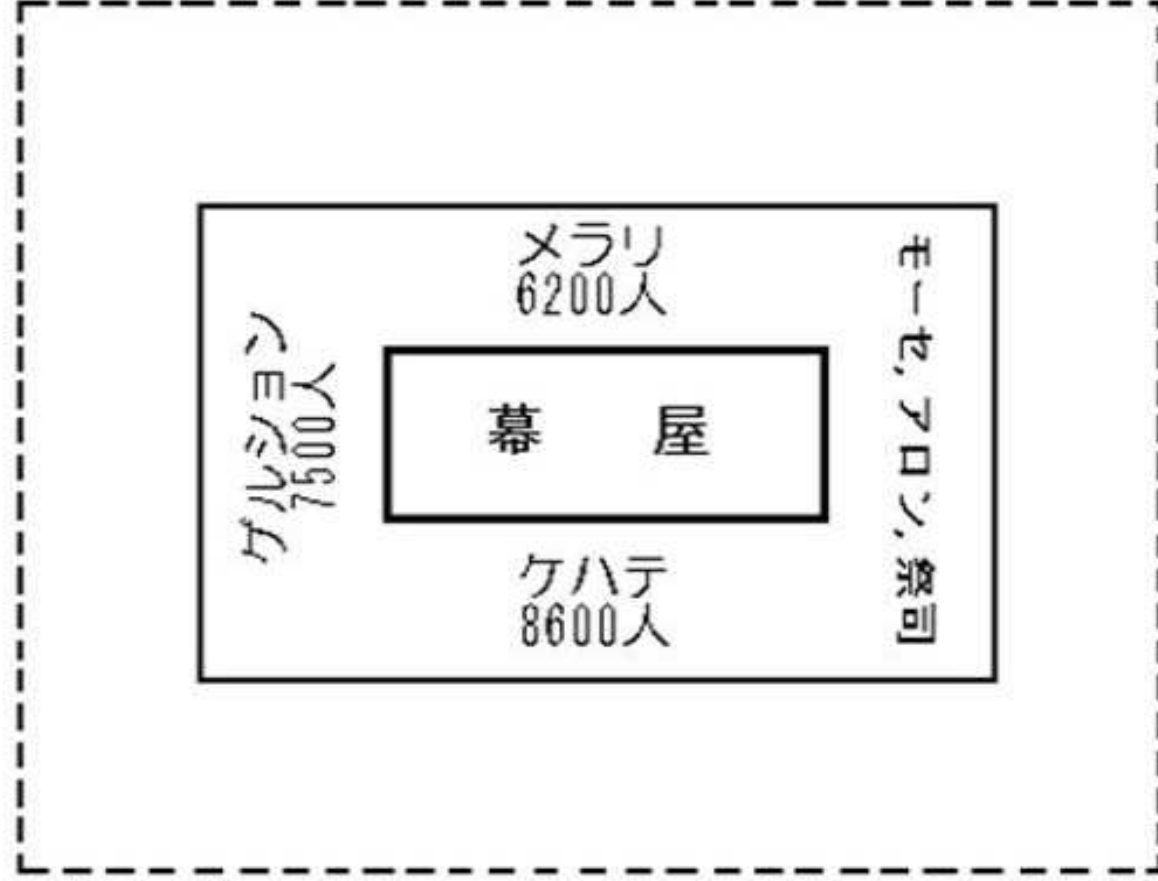
幕屋が教える神

- 聖なる方 (Holy), 正しい方 (Righteous)
 - 本来人間が近づくことを許されない方である
 - 神を畏れ, 敬わなければならない
- 完全な方 (Wholly), 秩序ある方 (Orderly)
 - 人間が神を助けたり, 補ったりする必要はない
- 清い方 (Clean), 美しい方 (Beautiful)
 - 神に近づくものも清く, 美しくなければならない
- 永遠なる方 (Everlasting)

北
④ダンの宿営

アシェル 41500人 ダン 62700人 ナフタリ 53400人

西
③エフライムの宿営
マナセ 32200人 エフライム 40500人 ベニヤミン 35400人



東
①ユダの宿営

ヤツサカル 54400人 ユダ 74600人 セブルン 57400人

②ルベンの宿営

ガド 45650人 ルベン 46500人 シメオン 59300人

南

神を(幕屋)を中心とする

- **イスラエルの会衆は幕屋を中心に宿営を貼り、幕屋を中心に移動した**

- 「雲は臨在の幕屋を覆い、主の栄光が幕屋に満ちた。モーセは臨在の幕屋に入ることができなかった。雲がその上にとどまり、主の栄光が幕屋に満ちていたからである。雲が幕屋を離れて昇ると、イスラエルの人々は出発した。旅路にあるときはいつもそうした。雲が離れて昇らないときは、離れて昇る日まで、彼らは出発しなかった。旅路にあるときはいつも、昼は主の雲が幕屋の上であり、夜は雲の中に火が現れて、イスラエルの家のすべての人に見えたからである。」**＜出エジプト記 40:34-38＞**